2015年5月 酪農学園大学附属図書館

2015 文献ガイダンス 論文・レポートを書くための 文献調杳

- 1. 文献入手の基本的な流れ
- 2. 引用文献から探す
- 3. 文献データベースから探す
- 4. 文献検索の3つのアクセス方法
- 5. 学外からの資料入手の3つの方法
- 6. 参考ホームページ

## 文献調査の 4つの方法

(1) 基礎調査

・基本知識のために、入門的・概論的な図書を調べる

### (2) 拾い読み調査・ブラウジング (browsing) ・牛が草を食む(browse)ように、図書や雑誌の拾い読み

### (3)新刊調査・カレントアウェアネス(current awareness)

- ・コアジャーナル(core journal)
- ・年鑑・白書
- ·大学紀要 ·機関紙·研究報告書

### (4) 遡及調査

・5年、10年と過去に遡って調べる

## 1. 文献入手の基本的な流れ



# 2. 引用文献から探す

#### 図書や雑誌論文の巻末から参考となる文献を調べる方法

- ・希望する文献を入手するためには、記載されているデータが何を意味しているかを 理解する。
- ・所蔵を調べる時は、論文タイトルではなく、掲載されている雑誌・図書のタイトルで 調査する。



※『北海道畜産学会報』48(2006)より

「引用文献」、「文献」、「参考文献」、「書目」、「References」、「Bibliography」

### (1) 雑誌論文(その1)

- <sup>①</sup>著者名 + <sup>②</sup>論文タイトル + <sup>③</sup>雑誌名 + <sup>④</sup>出版年 <sup>⑤</sup>巻号 + <sup>⑥</sup>ページ
- 例1-1.) ①森田茂, 小宮道士, 干場信司. ②自動搾乳システムを活用したフリー ストール牛舎の設計 1. ③*畜産の研究*. ④2001, ⑤55(7), ⑥p. 753-757.
- 例1-2.) ①Morita, S., Komiya, M., Hoshiba, S., ②Design of a free cattle barn utilizing an automatic milking system (1). ③*Sustainable livestock production and* <u>human welfare.</u> ④2001, ⑤55(7), ⑥p. 753-757.

- (1)雑誌論文(その2)
  - 電子ジャーナル中の論文
  - <sup>①</sup>著者名 + <sup>②</sup>論文タイトル + <sup>③</sup>雑誌名 +<sup>④</sup>出版年 + <sup>⑤</sup>巻号 + <sup>⑥</sup>ページ + <sup>⑦</sup>参照先(DOI)\* + <sup>⑧</sup>(参照日付)
- 例1) <sub>①</sub>Bian, X. –L, and V. G. Wilson. <sub>②</sub> <u>Common importin alpha specificity for</u> papillomavirus E2 proteins. <sub>③</sub> <u>Virus research</u>. <sub>④</sub> <u>2010</u>, <sub>⑤</sub> <u>150(1–2)</u>, ⑥ <u>p.135–137</u>, <sub>⑦</sub> DOI:10.1016/j.virusres.2010.02.011</u>.
- \* DOI (Digital Object Identifier デジタルオブジェクト識別子)はインターネット上のコンテンツに与えられる 恒久的な識別記号。ブラウザ検索の際は<u>http://dx.doi.org/</u>の後にDOI記号を付ければ検索可能。
- 例2) ① 中村正斗, 中島恵一, 高橋雄治 ② 乾乳期短縮が泌乳前期の乳量 乳成分,血液成分,疾病発生および繁殖性に及ぼす影響
  - <u>③ 日畜会報</u>. <u>④ 2011</u>, <u>⑤</u> 82<u>(1)</u>, <u>⑥ p. 25−34</u>,
  - <sub>⑦</sub> <u>http://www.jstage.jst.go.jp/article/chikusan/82/1/25/\_pdf/-char/ja/</u>, ⑧(参照 2011-10-20).

### (1) 雑誌論文(その3)

- 引用文献リストでは雑誌名の略(省略誌名)を使用し、記載を簡潔化する ことがある。
- 省略誌名は雑誌の出版者がそれぞれ定めている名称を用いる。

#### ※省略誌名と正式誌名(フルタイトル)

- 例1.) Poultry Sci ⇔ Poultry Science
- 例2.) J. Vet. Med. Sci. ⇔ The Journal of Veterinary Medical Science
- 例3.) 獣医麻酔外科学雑誌 ⇔ 獣医麻外雑誌

#### ※ ウェブサイトで省略誌名⇔正式誌名(フルタイトル)が検索できる 『医学中央雑誌収載誌目録』

http://www.jamas.or.jp/user/database/search/main

**PubMed** -Journals Database

http://www.ncbi.nlm.nih.gov/journals?itool=sidebar

### (1) 雑誌論文(その4)

欧文論文の引用文献中に日本語の雑誌が引用された場合、誌名が欧文誌名で 表記されることがある。

#### ※ 和雑誌名と欧文誌名

例1.) 畜産の研究 ⇔ Sustainable livestock production and human welfare

- **例2**.) 獣医麻酔外科学雑誌 ⇔ Japanese journal of veterinary anesthesia & surgery
- 例3.) 酪農学園大学紀要 自然科学編 ⇔ Journal of Rakuno Gakuen University Natural science

#### ※ ウェブサイトで和雑誌の欧文誌名を調べることができる

『科学技術論文誌・会議録データベース』(リサーチナビ・国立国会図書館) https://rnavi.ndl.go.jp/kaigi/

### (2) 単行本(その1)

例1.) <sup>①</sup>著者名 + <sup>②</sup>出版年 + <sup>③</sup>書名 + <sup>④</sup>ページ + <sup>⑤</sup>出版者\* + <sup>⑥</sup>出版地\*

①細江敬子. ②1996. ③肉の科学, ④p. 112-116.
⑤朝倉書店. ⑥東京.

(2) 単行本(その2)

(例2.) <sup>①</sup>著者名 + <sup>②</sup>出版年 + <sup>③</sup>論文タイトル + <sup>④</sup>ページ + <sup>⑤</sup> In: 書名, 版次 + <sup>⑥</sup>(編者) + <sup>⑦</sup>出版者\* + <sup>⑧</sup>出版地\*

<u>Thamm, D. H. and Vail D. M.</u> 2001. Mast cell tumors. pp. 261–282.
<u>In: Small Animal Clinical Oncology, 3rd ed.</u> (Withrow, S. J. and MacEwen, E. G. eds.), Saunders, Philadelphia.

\* 雑誌論文と単行本の見分け方は後ろに出版者、出版地が記載されているかで確認可能。

## (3) ウェブサイト

### <sup>①</sup>タイトル + <sup>②</sup>URL + <sup>③</sup>(参照日付)\*

① <u>農林水産省 / 農業経営統計調査 平成20年度</u> <u>牛乳生産費(全国)</u>. ② <u>http://www.maff.go.jp/j/</u> <u>press/tokei/keikou/pdf/091225-01.pdf</u>,
③ (参照2014-05-20).

\*Webサイトが削除されたり移動されたりすることがあるので、参照日付が表記される。 英語ではaccessedとか citedと表記される。

# 3. 文献データベースから探す

- 過去から最新の情報まで、どの雑誌にどのような記事・論文が掲載されているか効率的に調べることができる。
- 著者別、主題別(キーワード別)などから検索できる。
- テーマに合ったデータベースを選択することで網羅的な文献検索ができる。

1) データベース で得られる情報 ・書誌事項=著者名 + 論文タイトル + 雑誌名+ 出版年 + 巻号 + ページ ・抄録 =論文内容の要約 2) リンク機能 ・OPAC=学内蔵書検索が可能 ・電子ジャーナル=全文へのアクセスが可能 3) アラート機能 ・登録した検索条件による最新情報をメールでお知らせ

文献データベースの 紹介 (その1)

データベース	作成・分野・収録情報	収録年	更新	アクセス
SCOPUS	作成: ELSEVIER(エルゼビア) 分野:科学、技術、医学、獣医学、農学、社会科学など 世界で発行される22,000誌以上の学術論文、会議録、特許、 Webサイト上の科学技術情報などを収録。 1996年以降に出版された文献のすべてに参考文献が付与。 MEDLINEのデータが100%カバーされている。	1966 +	毎日	学内
PubMed	作成: U.S. National Library of Medicine; NLM (アメリカ国立医学図書館) 分野: 生物医学(薬学、医学、歯科学、毒物学、獣医学など) 世界で発行される約5,700誌(MEDLINEの索引)を対象。 収録対象の47%がアメリカ国内で発表・出版。90%が英語文献。 MEDLINEのインターネット版で24時間無料で検索可能。 MeSh (Medical Subject Headings)による統制語を各論文に付与。 MeShへの自動マッピング機能で検索可能。	1946 +	毎	学内外

文献データベースの 紹介 (その2)

データベース	作成·分野·収録情報	収録年	更新	アクセス
<b>Biosis Citation Index</b> (Web of Knowledge)	作成: Thomson Reuters 分野: 生命科学(生物学、生化学、植物学、医学、 動物学、農学、獣医学、栄養学) 世界で発行される約6,000誌を対象。 ・生物系統分類、主要概念、コンセプトコードの採用 全ての生物を界・門・目・科に分類し、さらに5桁の コンセプトコード、生物概念(大人・子供/宿主・寄生 体など)でも検索可能。 病名は、MEDLINEのMeSh分類を採用。 化合物は、Chemical Abstracts のCAS番号を採用。 ・引用文献のリンク、関連文献リンク、引用マップが 使用でき、さらに細やかな検索や引用分析が可能。	1970+	随時	学内

文献データベースの紹介 (その3)

データベース	作成·分野·収録情報	収録年	更新	アクセス
JDream III	提供:(株)ジー・サーチ.作成:科学技術振興機構(JST) 分野:科学技術全般、医学、獣医学、酪農学、 生物科学、環境問題など 7分野のデータファイルで構成され、文献の収録総件数は 約6,000万件。 国内と海外の文献が検索可能。外国語の文献であっても 日本語で検索でき、日本語の抄録が付与。		ファイル で異なる	学内
	作成:国立情報学研究所(NII)   分野:全分野(人文・社会科学、自然科学)			学内外
CiNii Articles	国内で発行される学術論文、学会誌、紀要などの文献 情報を対象としている。収録総件数は約1,800万件。 国立国会図書館発行の雑誌記事索引のデータが収録。	1948+ 週次		
	作成:医学中央雑誌刊行会 分野:生物医学(医学、歯学、薬学、獣医学など)			
医中誌Web	国内発行の学術論文、会議録、講演集などの約6,000誌を 対象とし、約870万件の文献情報を収録。 「医学用語シソーラス」に基づいたキーワードを付与。	1983+ 月2回		学内

文献データベースの 紹介 (その4)

データベース	作成•分野•収録情報	収録年	更新	アクセス
雑誌記事索引	作成:国立国会図書館 分野:全分野(人文・社会科学、自然科学) 国立国会図書館が収集する雑誌のうち、学術誌・大学 紀要・専門誌の文献情報を対象としている。 文献の収録総件数は約1,140件	1948+	年4回	学内外
日経BP記事検索 サービス	作成:日経BP社 分野:日経BP社が発行するビジネスやパソコン、医療など さまざまな分野の専門誌約50誌をパソコンで読むこと ができる。	タイトル で異なる	タイトル で異なる	学内
ルーラル電子図書館	作成: 農山漁村文化協会(農文協) 分野: 農業、食べ物、環境など 農山漁村文化協会が発行する書籍・雑誌のデータベース。 書籍「農業技術大系」「病害虫・雑草の診断と防除」、 雑誌「現代農業」などの全文をWebサイトで閲覧可能。	1984+	毎日	学内
朝日新聞	作成:朝日新聞社 分野:朝日新聞 1984年8月- / AERA 1988年5月- 週刊朝日 2000年4月/ 知恵蔵 最新1年分	1984+	毎日	学内

# 書誌事項の 記述例 JDream II

🥖 回答結	课表示 - JDrear	nIII - Windows Internet Explorer	
<i> h</i> ttps	://dbs. <b>g-search</b>	.or.jp/jds/dj/AnswerDisplay004?ssid=	① 書誌事項
	ANSWER	27 OF 24 JSTPlus JST COPYRIGHT JST複写可能 エクスプレスFAX可能	論題 荖者
	整理番号	07A0765317	
	和文標題	飲食店従業員および経営者に対する食育の効果	雜誌名、巻号、
	著者名	青木隆夫 (ベネット)	~ ご* 山ヶ方ナンド
	資料名	畜産の研究	ハーン致、山脈牛なと
	JST資料番号	G0644A ISSN 0009-3874 CODEN CKNKAJ	
	巻号ページ (発行年月日)	Vol.61 No.8 Page.848-852 (2007.08.01) 写図表参 写図6,表2	2 抄録
	資料種別	逐次刊行物(A)	
	記事区分	解説(b2)	診立由家の再約
	発行国	日本(JPN) 言語 日本語(JA)	調入内谷の安利
0	抄録	焼肉店グループ・南山レストラン事業協同組合(京都市)からの依頼により、「安全・安心な食肉仕入れと牛肉料理提	
	共方法の調査研 兄の焼肉店を立 よ事業協同組合	パ」という事業を引き受けた興末を記した。京都市の(株)きたやま南山の経営者K氏は,BSEの問題から経営難に陥った て直すために,素人ながら立ち上がった。獣医師,牧場主,肉匠などからなる活路開拓事業委員会を立ち上げ,会議調査に の役員や従業員も参加した。調査研究を通じて,経営者と従業員は,牛と日本人の生活との関係,飼料・栄養・繁殖・肥	③ シソーラス用語
	月の問題,そし( ▶255を亦再し	良肉に至るまでの歯産の知識を吸収した。事業が終了した半成18年には良農協働レストラン事業協同組合(FARCA)へ 生産考 制造業者 消費者が一体とかって出来ることを考え 描表する姿勢を囲いている	同義語・類義語などを
	これができょう 分類コード	FD02020Y, FJ12031X (636.2, 637.51/.55)	
3	シソーラス用語	*教育内, *レストラン内, *経営管理内, 協同組合内, *企業経営内	刀類・空理した用詰未
	準シソーラス用	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
	リンク情報		④ 学内所蔵確認
4	My Co	llection	(My Collection)
			OPAC
		ダウンロード設定(選択した回答情報をダウンロードします。)	電子ジャーナル
		◎ 印刷用形式(検索式付き)	川由し込み

## 書誌事項の 記述例 CiNii



# 書誌事項の記述例 SCOPUS

く ● http://www.scopus.com/record/display.url?eid	
Scopus	Scopus SciVal   ユーザー登録 ログイン・ へ
検索 アラート マイリスト # #### = ####F \< #^ 4/7 次^> LINKS@RGU DPAC   Ist Author Publied   7ルテキスト   ■ エクスポート   ■ ダウンロード   その他+	My Scopus
Journal of General Virology Volume 88, Issue 2, February 2007, Pages 714-717	 被引用数 14 回 Susceptibility of european red deer (Cervus elaph
Comparative titration of experimental ovine BSE infectivity in sheep and mice (Article) González, L. <sup>a</sup> , Chlanini, F. <sup>b</sup> , Martin, S. <sup>a</sup> , Sisó, S. <sup>a</sup> , Gibbard, L. <sup>b</sup> , Reid, H.W. <sup>b</sup> , Jeffrey, M. <sup>a</sup> <sup>a</sup> Veterinary Laboratories Agency (VLA-Lasswade), Pentlands Science Park, Midlothian EH26 0PZ, United Kingdom <sup>b</sup> Moredun Research Institute, Pentlands Science Park, Midlothian EH26 0PZ, United Kingdom	Dagleish, M.P., Martin, S., Steele, P. (2015) PLoS ONE Influence of Breed and Genotype on the Onset and Distribution of Infectivity and Disease-associated Prion Protein in Sheep Following Oral Infection with the Bovine Spongiform Encephalopathy Agent McGovern, G., Martin, S., Jeffrey, M.
抄録 (Abstract) Titration studies of the infectivity of experimental bovine spongiform encephalopathy (BSE) in sheep are necessary to assess the risk for human health posed to the ovine infection relative to the original cattle disease. Here, a comparative titration was performed of sheep-passaged BSE infectivity in Romney sheep ar RIII mice, by the intracerebral (i.c.) and i.c. plus intraperitoneal (i.p.) routes, respectively. The sheep-to-mouse species barrier was lower than anticipated, a similar titres were obtained for both sheep [1 × 10 <sup>5.4</sup> (i.c.) ID <sub>50</sub> <sup>g-1</sup> ] and mice [1 × 10 <sup>5.0</sup> (i.c. + i.p.) ID <sub>50</sub> <sup>g-1</sup> ]. Moreover, sheep of the ARR/ARR PrP genotype as succumbed to i.c. challenge with a 10 <sup>-3</sup> dilution of 0.5 g of a brainstem pool from BSE-affected sheep, indicating that resistance to natural infection in sheep this genotype must reside in some mechanism of peripheral pathogenesis. © 2007 Crown copyright.	<ul> <li>(2015) Journal of Comparative Pathology</li> <li>Genotype-dependent molecular evolution of sheep bovine spongiform encephalopathy (BSE) prions in vitro affects their zoonotic potential Krejciova, Z., Barria, M.A., Jones, M.</li> <li>(2014) Journal of Biological Chemistry</li> <li>co論文を引用している 14 (件の文献をすべて表示</li> <li>all</li> <li>cの論文がScopusで引用されたときに通知:</li> <li>う引用RSSを設定</li> </ul>
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	関連文献 関連文献 Bovine spongiform encephalopathy Harman, J.L., Silva, C.J.

#### ① 学内所蔵確認 (LINKS@RGU)

OPAC 電子ジャーナル ILL申し込み

2 書誌事項

雑誌名、巻号、 出版年、ページ数 論題、著者など

3 Abstract 論文内容の要約

# 書誌事項の記述例 PubMed

	S NCBI Resources 🕑 How To 🕑	<u>Sign in to NCBI</u>
	Publicated.gov         PubMed            US National Library of Medicine National Institutes of Health         Advanced	Search Help
	Abstract - Send to: -	3 Full text links
1	<u>J Virol</u> 2007 Jan;81(2):835-43. Epub 2006 Nov 1. Sheep-passaged bovine spongiform encephalopathy agent exhibits altered pathobiological properties in bovine- PrP transgenic mice. Espinosa JC <sup>1</sup> , Andréoletti O, Castilla J, Herva ME, Morales M, Alamillo E, San-Segundo FD, Lacroux C, Lugan S, Salquero FJ, Langeveld J, Torres JM. M Author information	IVI FRAN VESION PMC Full text
2	Abstract Sheep can be experimentally infected with bovine spongiform encephalopathy (BSE), and the ensuing disease is similar to scrapie in terms of pathogenesis and clinical signs. BSE infection in sheep is an animal and human health concern. In this study, the transmission in BoPrP-Tg110 mice of prions from BSE-infected sheep was examined and compared to the transmission of original cattle BSE in cattle and sheep scrapie prions. Our results indicate no transmission barrier for sheep BSE prions to infect BoPrP-Tg110 mice, but the course of the disease is accelerated compared to the effects of the original BSE isolate. The shortened incubation period of sheep BSE in the model was conserved in subsequent passage in BoPrP-Tg110 mice, indicating that it is not related to infectious titer differences. Biochemical signature, lesion profile, and PrP(Sc) deposition pattern of both cattle and sheep BSE were similar. In contrast, all three sheep scrapie isolates tested showed an evident transmission barrier and further adaptation in subsequent passage. Taken together, those data indicate that BSE agent can be altered by crossing a species barrier, raising concerns about the virulence of this new prion towards other species, including humans. The BoPrP-Tg110 mouse bioassay should be considered as a valuable tool for discriminating scrapie and BSE in sheep. PMID: 17079295 [PubMed - indexed for MEDLINE] PMCID: PMCI797487 Free PMC Article M M M <b>Images from this publication</b> . See all images (6) Free text	Save rtems         ▲ Add to Favorites         ★ Add to Favorites         ▼         Related citations in PubMed         Transmission barriers for bovine, ovine, and human prions in transgenic mice. [J Virol. 2005]         Compelling transgenetic evidence for transmission of I [Proc Natl Acad Sci U S A. 1999]         Transmission of scrapie and sheep-passaged bovine spongiform encephalog [J Gen Virol. 2009]         Review       Transmission of bovine spongiform encephalopatt [Philos Trans R Soc Lond B Biol]
		Cited by 17 PubMed Central articles



雑誌名、出版年、 巻号、ページ数 論題、著者など

Abstract
 論文内容の要約

③ 学内所蔵確認 (LINKS@RGU)

```
OPAC
電子ジャーナル
ILL申し込み
```

#### リンクリゾルバの紹介 LINKS@RGU RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY

- 文献データベースの検索結果から、学内で利用できる電子ジャーナル、 OPAC(蔵書検索)の確認がワンクリックで検索できる。
- 学内に所蔵がない文献の取り寄せができる。



# 4. 文献検索の3つのアクセス方法

#### 1. 図書館6階 文献検索コーナー



#### 2. 図書館ホームページ http://library.rakuno.ac.jp/



# 文献検索の3つのアクセス方法

#### 3. リモートアクセス

セキュリティを確保した上で学外から学内専用のホームページが閲覧できる。 図書館ホームページから文献データベースを学内同様にアクセスできる。 \*リモートアクセスのアドレスは図書館カウンターに問い合わせてください。







#### (4) 学生用サイトの「附属図書館」をクリック

各部からの情報は不定期に更新されますので、こまめにチェックし また、初期バスワードのまま使用されている方は、必ずバスワード	ましょう。今まで知らなかった貴重な情報が見つかるかもしれません。自習教 変更を行ってください。	材もあります。
学生用サイト	教職員用サイト	PC教
<ul> <li>Web情報学生支援システム [UNIPA] https://unipa- ap.rakuno.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp (Juniper 経由のアクセス不可。URLを直接入力して下さ い。)</li> </ul>	▶ Web情報学生支援システム [UNIPA] https://unipa- ap.rakuno.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp (Juniper 経由のアクセス不可。URLを直接入力して下さ い。)	10/14
<ul> <li></li></ul>	<ul> <li>              教職員用マニュアル(数務1課 Webt)</li></ul>	10/14
▶ 附属図書館	<ul> <li>▶ <u>e-ボートフォリオ</u></li> <li>▶ <u>e-ラーニング</u> (型) マニュアル(数員用)</li> <li>▶ 数育研究活動報告システム</li> </ul>	0 20



23

## 5. 学外からの資料入手の3つの方法

### 1. 文献複写

### (1)「文献複写申込書」

1論文につき1枚

必要事項を記入して3階・6階カウンターへ申し込む

### (2)「オンライン申し込み」

OPAC(蔵書検索)や文献データベースの検索結果画面から申し込む

#### \* 複写料金 および 支払方法

1枚 35~50円

「私費」は申込者が複写料金を負担

「公費」は所属ゼミ教員の許可が必要

「速達扱い」は速達料金を負担

#### \*納期

5~10日程度

#### 文献複写申込用紙 Duplicate Form ◆記入·貼付兼用 Fill in/ Paste

氏名 Name		t ∎ Da	远日 te	1	ŧ	月	
学籍番号 ID number		支 Pa	述 I Internation	□私費□公費 personal • budget	_	公費の場合は先生の 認印を押して下さい	
研究室 Laboratory	担当教員名 Professor	E	NK Request	□必要□不要 abroad	-	$\bigcirc$	

#### ▼ 書誌事項 記入(貼付)欄 Fill in blanks or paste. ▼

雑誌名 Jo	umal title							
Vol. No.	巻	믕	ページ Page(s)	_		出版年 Publication year		
著者名 Aut	hor(s)							
論題 Artide	title						PAC確 子ジャ−	認済 ・ナル確認済
出典:何カ Reference(Sou	ら得た情報 rce of data)	ですか? (う	データベース名、	, 誌名・巻号・頁など)	電話連絡 ) メール連新	Request phone o — 8 Request mail con	contact : tact :	
			酪農学	國大学附属図書館				2015.04

※データベースの検索結果を添付しても構いません。また、記載事項に空欄がありますと、手続きに支障を来たしお手元に届くのが遅くなりますので、

空欄がある場合は事前に ILL(内線 2483)にご相談ください。

文献複写 オンライン申込画面(1)



文献複写 オンライン申込画面(2)

以下の情報を入力 *は必須項目です	〕 し、「申込」ボタンを押して 。	*書誌情報が自 反映される	1動的に	
1. 以下の資料情 論文: * タイ 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 : 。 … 、 : … 、 … 、 … 、 … 、 … 、 … 、 … 、 … 、 …	報を入力(確認)してくださ 論文名: Salmonella associate 皆者名: BYCheng 「トル: Herpetology notes 巻号: 7 出版者: ページ: 145-147 ODEN: 誌典拠: Scopus	ed with captive and wild lizards ISSN: 出版年(西暦): LCCN: 所蔵典拠:	20715773	
4. 取下の支払方 *支払区分(私 公費:文献は 私费:列着通ぎ 文部	法を入力(確認)してくださ 費か公費)を選択 <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>255</sup> <sup>2</sup>	<sup>利用者</sup> RTORE * 公費は「選択」 をクリック	区分の選択 *28年の上、「決定」元タンを思してくざさい。 利用者区分を確 「決定」をクリック #8篇8(Faculty/Staff)	認し、
利用			<b>文</b>	

27

## 5. 学外からの資料入手の3つの方法

### 2. 現物貸借

### (1)「現物貸借申込書」

1図書につき1枚

必要事項を記入して3階・6階カウンターへ申し込む

### (2)「オンライン申し込み」

OPAC(蔵書検索)画面から申し込む

#### \*郵送料金 および 支払方法

無料

「速達扱い」は速達料金を負担

#### \* 貸出期間

約2週間(申込先の大学によって異なる)

## 5. 学外からの資料入手の3つの方法

### 3. 他図書館を訪問

### ・北海道地区大学図書館相互利用サービス

http://web.sapmed.ac.jp/doill/ 加盟 39大学(2015年4月現在) 本学の学生証で閲覧・貸出が可能 貸出は各大学図書館の規則による

#### ·他大学図書館

「紹介状」が必要な場合あり 図書館3階カウンターへ申込む

#### •公共図書館

北海道立図書館 江別市情報図書館

6. 参考ホームページ (その1)

- · 酪農学園大学附属図書館
   http://library.rakuno.ac.jp/
- CLOVER(酪農学園大学紀要など収録)
   http://clover.rakuno.ac.jp/
- 北海道大学附属図書館

http://www.lib.hokudai.ac.jp/

● 国立国会図書館

http://www.ndl.go.jp

北海道立図書館

http://www.library.pref.hokkaido.jp/

● 江別市情報図書館

http://www.lib.city.ebetsu.hokkaido.jp/index.htm

6. 参考ホームページ (その2)

- CiNii Books (図書・雑誌の所蔵している大学を調べる) http://ci.nii.ac.jp/books/
- Google Scholar (全分野の文献検索サイト) http://scholar.google.com/
- AGRICOLA (農学分野の文献検索サイト) http://www.nal.usda.gov/
- AGROPEDIA(農林水産研究情報総合案内) http://www.agropedia.affrc.go.jp/top